

# 砥部町 社協だより

平成24年7月1日発行

## 第26号 2012



「高尾田だんだん会」結成式の様子（アンケート調査の結果報告中）

### 高齢者を地域みんなであげよう！

#### 高尾田ボランティア組織 「高尾田だんだん会」発足

平成二十四年四月から高尾田地区において高齢者・障害者に対し、公的サービス外を主とした生活上必要な支援を実施することとなった。

高尾田区「十七常会」にそれぞれボランティアを募り、三十八名が登録者として、要望のあった自宅に出向いて在宅の支援をおこなう。

支援内容は、あくまでもボランティア要素を重視した形で、話し相手・安否の確認・ゴミ出しなどといった生活支援を中心に活動している。

高尾田区住民の構成は、近年大きく変わりつつある中、「高尾田だんだん会」発足の背景には、近隣で起こった孤独死をきっかけに、高齢者の現状把握のため、アンケートを実施したところ、「今後の生活に不安がある」と答えた人が約七割、「近隣者に知らない人が増えてきた」と感じる人が約九割、また「近所の交流が少なくなった」「話し相手に



地域の人登録者として、要望のある自宅に出向き、支援をする。そこには、お互い顔見知り同士ゆえの笑顔の混じった会話が生まれる。

なあってほしい」「さびしい」などの声が寄せられ、改めて、自分たちの身近な地域でも人のつながりが希薄化していることが浮き彫りに…。

地域の事は地域で取り込もうと、始まった今回の活動。開始して間もない中、早速、利用者から「心強い」「またぜひ来てほしい」との声が上がってきている。

高齢者を地域全体で支える新しい取り組みを実施する高尾田区。今後の動向に目が離せない。



# 事業報告

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

## 1. 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

- ①理事会の開催 ②評議員会の開催 ③監事会の開催 ④社協会費全戸会員制の推進

## 2. 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

- ①ふれあい・いきいきサロン事業（登録サロン数 17 サロン）  
②介護予防教室（町受託事業）（6回実施）  
③地域福祉活動助成事業（3団体助成）  
④在宅介護者家族の会の開催（3回開催）  
⑤簡単ヨガ講座事業（昼の部・夜の部 60回実施）  
⑥はじめてのエアロビクス教室事業（30回実施）  
⑦児童に関するふれあい交流事業（親子ふれあいキャンプ事業開催）  
⑧コミュニティ視聴覚機材貸出事業（貸出件数 40件）  
⑨レクリエーション施設整備事業（2地区助成）  
⑩笑いによる健康づくり教室（貸出件数 16件）  
⑪いきがいと創造の事業（大正琴教室開催）

## 3. 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、連絡、調整及び助成

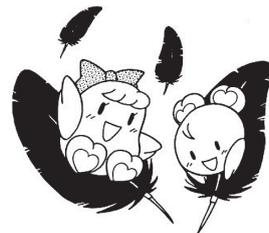
- ①広報誌「社協だより」の発行（4回）  
②ホームページ等による福祉情報提供への推進  
③砥部町社協福祉フェスタの開催

## 4. 社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るための事業

- ①各種研修事業の強化  
・災害ボランティア講座の実施  
・職員の研修会等への参加

## 5. 保健医療、教育その他の社会福祉と関する事業連絡

- ①民生児童委員との連携（定例民生児童委員協議会への参加）  
②保健・医療・福祉との連携  
③県社協及び市町社協との連携  
④関係機関との連携・協力



## 6. 共同募金事業への協力

- ①赤い羽根共同募金運動の実施  
②赤い羽根共同募金配分金事業  
・在宅高齢者紙おむつ支給事業  
・ボランティア連絡協議会活動助成事業  
・簡単ヨガ教室  
・はじめてのエアロビクス教室  
・福祉活動支援事業  
・社協だより  
・障害児（者）紙おむつ支給事業

## 7. ボランティア活動の振興

- ①ボランティアセンターの運営（ボランティアに関する情報提供及び連絡調整など）  
②ボランティアの交流と組織化及び活動支援（ボランティア連絡協議会の活動推進など）  
③ボランティア活動保険の加入促進  
④ボランティア活動に関して、社会福祉施設、団体、学校等との連携強化



## 8. 心配ごと相談事業

- ・心配ごと相談所の設置（町受託事業）

## 9. 居宅介護支援事業

- ①居宅介護支援及び介護予防居宅介護支援事業所「砥部町社協」の運営  
・利用者のニーズに沿ったケアプランの作成及び見直し  
・介護保険申請及び更新に係る代行等  
②研修会等参加  
③特定住所地介護保険認定調査の実施【認定調査員1名 依頼件数 年間 21件】  
④伊予地区介護支援専門員協議会の事務局運営

## 10. 居宅介護等事業

- ①訪問介護及び介護予防訪問介護事業所「砥部町社協」の運営  
・訪問介護員による在宅利用者の生活及び介護等の支援  
②生活管理指導員派遣事業（町受託事業）  
③障害者自立支援法に関する事業所「砥部町社協」の運営  
・居宅介護事業所（訪問介護）  
・移動支援事業所（外出介助）  
・同行援護事業所（視覚障害者外出介助）※平成23年10月施行  
・重度訪問介護事業所（重度障がい者訪問介護ロング）

## 11. 福祉サービス利用援助事業

- ・問合せ6件 初回相談2件 相談援助 37回 契約1件

## 12. まごころ銀行の設置運営

- ・香典返し4件 一般寄附3件

## 13. その他この法人の目的達成のために必要な事業

- ①生活福祉資金貸付事業（愛媛県社協受託事業）  
②在宅高齢者紙おむつ支給事業【利用者数 122名】  
③在宅重度障害者（児）紙おむつ支給事業【利用者数 65名】  
④介護機器貸出事業【車椅子貸出件数 39件 電動ベッド貸出件数 29件】  
⑤家族介護用品支給事業（町受託事業）【利用者数 128名】  
⑥砥部町老人クラブ連合会事務局（町受託事業）  
⑦砥部町老人福祉センター管理事業（町受託事業）【入浴者数 921名 健康器具利用者数 3371名】



# 決算報告

## 資金収支計算書（全体大区分）

（自）平成23年4月1日（至）平成24年3月31日

（単位：円）

収 入		支 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
会 費 収 入	1,753,100	人 件 費 支 出	85,270,059
寄 付 金 収 入	329,857	事 務 費 支 出	8,374,672
経常経費補助金収入	6,647,000	事 業 費 支 出	1,826,834
助 成 金 収 入	239,530	共同募金配分金事業費	2,276,479
受 託 金 収 入	6,287,170	助 成 金 支 出	388,000
共同募金配分金収入	3,227,894	負 担 金 支 出	100,000
介 護 保 険 等 収 入	79,508,892	経理区分間繰入金支出	13,660,000
雑 収 入	159,200	固 定 資 産 取 得 支 出	1,803,659
受取利息配当金収入	46,593	退 職 共 済 預 け 金 支 出	2,288,640
経理区分間繰入金収入	13,660,000	当 期 活 動 収 支 差 額	3,218,043
退職共済預け金返還金収入	7,347,150		
合 計	119,206,386	合 計	119,206,386



講師には、レクリエーションワーカーの松木紀子先生をお招きし、楽しい時間を過ごされました。

………南ヶ丘集会所にて介護予防教室を開催

みんなで楽しくワイワイと♪

### 参加者の声



頭の体操にもなって、楽しかった。

家では笑えないけど、ここでは大声でわらえる。

また、先生にお願いしたい。

先生の笑顔が何より良かった。

サロン南ヶ丘です。毎月第2,4火曜日午後1時30分から3時30分まで集会所から明るい声が聞こえます。この楽しい一時をいつまでも続けたいと思います。



## あの人・と・とべん

## 〇地域活動への生い立ちは？

昭和四十八年にさかのぼりますが、当時、敬老会のごはん作りなどの支援を中心に「若妻会」を結成。これを機に高齢者への関わりを必要を感じ、砥部町全体に視野を広げた、施設ボランティア等のボランティア活動へと移っていった。長年続けたボランティア活動も、最後はお世話になった身近な地域のためになにかできることはないかと、平成十七年に高尾田の児童館を拠点として、高齢者でも歩いて来れる距離にふれあい・交流の場を作ること、少しでも高齢者の方たちに外に出向いてもらいたいと、砥部町初の地域サロン「高尾田元気かい」を結成しました。現在も、あつたか広場で二十五名の方と和気あいあいサロン活動をしています。

サロン活動のおかげで気づいた地域の事。それは身近に起こった孤独死、アンケート調査でさらに浮き彫りになった地域高齢者への課題やニーズなど、サロンの関わりだけでは、どうしても支援が届かない高齢者が地域にたくさんいるということ。この実情を、高尾田区へ提案することに……。結果、区の問題は区で取り組まなければと、多く賛同をいただき、「見守り隊」の活動へと続いていった。

平成二十四年四月からは、「高尾田だん

だん会」を結成し、高尾田区の地域支援は、区全体で高齢者を見守るシステムへと、さらなる進化をしていくことになりました。

## 〇メンバーの構成は？

高尾田区の女性メンバーで、ボランティア精神を持ち、お互いが尊敬・共感しあえる者同士です。一人では何もできないがみんなが集まればこつこつと続けていくことができる。メンバーひとりひとりがこれまでの地域活動への大きな原動力となってきました。また、メンバー同士が健康だということ、健康で活動ができることを常日頃から感謝し、今後この気の合う者同士で泣いたり笑ったりと地域を見守りつづけていきたい。



高尾田区女性メンバーさん

ふみちゃん(左)よっちゃん(左2)まきちゃん(左中)  
みっちゃん(右中)すえちゃん(右2)みさちゃん(右)

## 地域福祉活動助成金事業募集!!

砥部町内の団体・グループ等が実施する住民主体の様々な地域福祉活動を支援及び推進するため、募集をします。

### 【助成の対象】

砥部町内を活動範囲とし、福祉または福祉に関する保健・医療・教育等の分野において活動する町内の団体・ボランティアグループ・NPO（民間非営利組織）。

助成を受けようとする活動・事業に要する資金の確保に困難をきたしていること。但し、原則として公的な補助及び他機関の助成を受けていない団体・グループに限る。

### 【実施期間】

原則、実施期間は5カ月間で9月1日から翌年1月31日まで。

### 【助成額】

助成額は、実施しようとする活動・事業に係る経費の3/4以内とする。本会の予算の範囲内で、1事業20,000円を上限とし、5団体までとする。

### 【応募期間】

平成24年7月1日から8月31日まで。詳しい内容は、本会までお問い合わせください。

平成  
24年度

# 簡単ヨガ講座

## 下半期受講生募集!

呼吸に合わせてポーズをとるので、身体の芯から元気になれます。  
呼吸法・ポーズ・ちょっとしたお喋りなどを交えながらの楽しいレッスンです。自分と向き合う時間に、ご自分のご褒美の時間にもしてもらえたらと思っています。この機会にヨガを学び、地域や施設での健康づくりに役立てませんか。



講師 杉山弥保 先生

### 下半期の部

【日 時】平成24年10月～平成25年3月

【昼の部】(概ね第2、第4金曜日)午後2時～午後3時(1時間)

【夜の部】(概ね第1、第2、第3火曜日)午後7時～午後8時30分(1時間半)

【場 所】砥部町老人福祉センター 2階 集会室

【募集人数】各部35名 ※ 定員になり次第、募集を締め切らせていただきます。

【受講回数】【昼の部】12回 【夜の部】18回

【受講料】無料

【準備物】タオル・バスタオル・ミネラルウォーター・ヨガマット等

【参加資格】砥部町在住の方

【申込先】砥部町社会福祉協議会事務局 (☎962-7100) まで



## ヘルパー通信

先日、精神障がいの方でヘルパー利用の依頼がありました。はじめての訪問では、どんな方なのか?どんな接し方をすればいいのだろうか?と不安に思うこともあります。

そんな時、別のなじみの利用者さんに『どうしたん?なんか悩んでる?』と訪問中に声をかけられました。

個人情報関係から『今度、はじめての利用者さんを訪問する

んです』とだけ話すと、『もし私のような精神障がいの方なら、人と接することが治療になるのよ、あなたが薬みたいなものよ』と励ましの言葉と元気をいただきました。

訪問支援は、仕事上、提供者と利用者の関係ですが、お互いがおもいあう心の繋がりがあからこそ、成り立っているんだと改めて感じました。

現在、障害福祉に関して日々勉強中ですが、ちょっとした些細な困り事からでも気軽に相談してください。一緒に悩んで一緒に考えていきたいと思っています。

障害福祉サービス事業所  
管理者 岩門 健



【期間】平成24年7月1日～

平成24年9月30日

自分の意志で、無理せず、楽しく、  
できることから始めてみませんか？

キャンペーン期間中は様々なボランティアが募集されています。ボランティアイベントブックやインターネットで検索することができます。



「愛媛ボランティアネット」  
ホームページ (<http://nv.pref.ehime.jp/>)

愛媛ボランティアネット

検索



お問い合わせ先

事務局 砥部町社会福祉協議会

☎ 0962-7100

愛媛県 県民活動推進課

☎ 089-912-2305

## 心配ごと相談所日程

生活上の悩みごとや心配ごとなど一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。法律的なご相談の場合は、心配ごと相談担当の弁護士をご紹介します。ぜひ、お気軽にお問い合わせ下さい。

※ 秘密は固く守られます。電話でも随時相談ごとを受け付けております。

開催場所	開催時間	7月	8月	9月
広田老人憩いの家	午後1時～午後3時	4日(水)	1日(水)	5日(水)
砥部町中央公民館	午前10時～正午	13日(金)	13日(月)	14日(金)
砥部町老人福祉センター	午前10時～正午	25日(水)	24日(金)	25日(火)

あなたの **声** を  
お待ちしております。

社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。

砥部町まごころ銀行

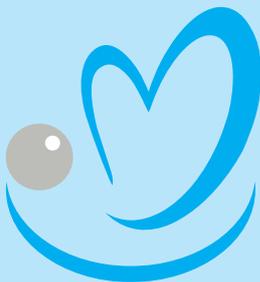


砥部町大南商店街  
協同組合  
様

【香典返し・一般寄付】

平成二十四年五月～六月  
(敬称略・順不同)

あたたかい善意を  
ありがとうございました。



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南 719 番地  
(砥部町老人福祉センター内)

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス tobe-shakyo@abeam.ocn.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>